

# 雪舟福祉会TIMES

Vol.08 年3回発行、地域の皆さんに雪舟福祉会の  
地域への取り組みを知っていただくための広報紙です。

人と向き合い、人に寄り添う。



## 人とともに。

社会福祉法人雪舟福祉会 理事長就任のご挨拶

この度、新たに社会福祉法人雪舟福祉会の理事長に就任いたしました。当法人は、総社市西部地域の福祉の拠点として、地域の皆様に支えられ、今年で25年の節目の年を迎えます。

この25年の間に、福祉業界の状況は大きく変わりましたが、「人と向き合い、人に寄り添う」という、私たちの仕事に変わることはございません。この節目の年に改めて原点に立ち返り、この度、法人理念を見直しました。

雪舟福祉会は、新しい法人理念をもとに、何よりも「人」を大切にする社会福法人として、これからも皆様が安心して暮らせる地域づくりに努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 雪舟福祉会 理事長 守安 伸聰

### しごとにかける想い 専門職スタッフからのメッセージ

Message  
04 セレーノ総社 厨房  
管理栄養士 山口知夏



セレーノ総社では、乳幼児から高齢者まで、「離乳食から介護食」と幅広い食事を提供しています。その中には、アレルギーや生活習慣病、嚥下機能障害、低栄養などさまざまな問題を抱えている方も多いいらっしゃいます。皆様の様子をうかがい一人ひとりに合わせた食事提供を心掛けています。また、行事食や手作りおやつ、デザートバイキングなどのイベント食を取り入れ、季節感や食べる楽しみを感じていただきたいと思っています。

「食べること」=「生きること」食を通して皆様が心も身体も元気に充実した日々を過ごせるよう努めてまいります。

## 各施設からのお知らせ

ケアハウスセレーノ総社  
[ 軽費老人ホーム ]



今年は、たくさんの笑いと幸せを提供できる場所になります!

ほのぼの保育園  
[ 事業所内保育園 ]



世代を超えたつながりが、やさしい心を育みます!

ケアプランセンターセレーノ総社  
[ 居宅介護支援センター ]



災害時には、多職種と連携して支援できるように目指していきます!

西日本豪雨災害から5年が経過しましたが、災害復興は今もまだ続いています。あの時の経験を生かし、日ごろから備えていることで防げる二次災害もたくさんあります。災害や感染症などの緊急事態が発生した場合でも、できるだけ事業が継続できるように、また事業が停止した場合でも早期に回復できるようにしていかないと考えています。

ケアプランセンターセレーノ総社では、他居宅と暴雨・大風災害を想定して机上訓練研修を開催し、情報収集共有が迅速にできるよう訓練シミュレーションを行いました。

今回の研修を活かし、ケアマストとして災害時には、ご家族と地域の方々をはじめ、各事業所や行政等と連携支援できる体制づくりを目指して参ります。

8月16日 応急期  
○事業所付近の地域の状況がでていますか?  
○避難所の状況やラフィット(復旧状況など)  
○避難所の運営状況や運営責任者など  
○利活用の状況がでていますか?  
○避難所や車両、運送機関の状況がでていますか?  
○現在、出かけ先を把握しているですか?



懐かしい話で盛り上がって、新しい経験でワクワクするイベントを企画していきます。

今後もおおいしいものをたくさん食べて、

懐かしい話を盛り上がって、新しい経験でワクワクするイベントを企画していきます。

今後も事業所内保育園ならではの取り組みを企画しながら、おじいちゃんおばあちゃんとのふれあいをたいせつにしていきたいと思います。

## 地域のインフォメーション



7月5日に山田地区で、「ごうぐら音色カフェ」がオープンしました!

古民家再生・地域活性化を目標に、山田プロジェクト実行委員会の方々が自ら改修した菊池邸にある郷蔵を使用しての開催となりました。メニューには、サイフォンコーヒーと手作りケーキ、お抹茶と大福がありました。昔懐かしのコードで音楽を聴きながら、時間を忘れてゆったりと過ごすことができます。

「ごうぐら音色カフェ」は毎月第一水曜日14:00~16:00に開催しています。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください♪

活動情報など  
随時発信中!



\*インスタアカウント  
も始めました!

公式WEBサイト



雪舟福祉会 検索